

2021年 11月26日

防衛大臣 岸 信夫殿

ジュゴン保護キャンペーンセンター
共同代表 海勢頭豊
担当 にながわ(090-8524-6372)

要 請 書

沖縄防衛局の環境監視等委員会3名が英国科学雑誌に投稿した「沖縄ジュゴン絶滅論文」は、編集部から「大幅な訂正」が要求されています。私たちは「沖縄ジュゴンが絶滅した」とのデマに対処するために「沖縄ジュゴンを守りたい！第2次署名」を取り組んでいます。そこで、質問と要請します。

記

1. 貴省は当該の委員3人に「沖縄ジュゴン絶滅」論文について説明を、なぜ求めないのですか。当該の委員に17年12月第10回委員会で「琉球列島におけるジュゴン個体数の減少と人間活動」について説明を求めている事実があります。
 - 2) 当該の3委員は、「沖縄県埋め立て承認書の留意事項」をふまえて設けられた環境監視等委員会要綱の第1条（目的）「委員会の目的に反する委員は不適格」に該当します。当該3委員に辞任を勧告すべきではないですか。
 - 3) 沖縄ジュゴンの鳴き声（鳴音）録音データをいつ公表するのですか。
 - 4) サンゴの移植時期や美謝川の切り替え工事など工事の施工について、沖縄県との協議を一方的に打ち切っています。これは、埋め立て承認書の留意事項1. に反しています。
2. 埋め立て土砂の調達先は「工事の実施段階で選定する」としています。「実施段階」とはいつのことですか。

2) なぜ、埋め立て土砂の調達先から「遺骨交じりの土砂」を外さないのですか。

3. 沖縄の米軍基地周辺の環境汚染について

1) 「普天間飛行場における PFAS,PFOS を含む排水処理の対応について」(9月17日)では、当面、防衛省が処理するとなりました。同様の露出が横田、岩国、三沢でも確認されています。いつまでに、どのような根本的な解決策を考えているのですか。

2) 奄美や沖縄北部などが世界自然遺産に登録されました。今後、観光客の増加が予想されます。米軍の北部訓練場と世界自然遺産地との境界明示が必要ではないですか。また、米軍の廃棄物処理対策を積極的に行うべきではないですか。

3) 来年12月、環境省は国際自然保護連合(IUCN)に登録資産のモニタリング報告を出します。貴省も上記の取り組みを報告してはどうですか。

